

豊環減第 141 号
令和 2 年(2020 年) 月 日

豊中市廃棄物減量等推進審議会
会長 渡邊 信久 様

豊中市長 長内 繁樹

一般廃棄物の減量の促進及び適正処理に関する事項等について（諮問）

このことについて、次のとおり意見を求めます。

記

1. 第 4 次豊中市ごみ減量計画の進行管理について
・令和元年度（2019 年度）事業等報告書について

（趣旨）

わが国の廃棄物処理に関しては、昨今の大規模災害を踏まえ、安全・安心を基調に循環型社会、低炭素社会、自然共生型社会の三つを統合的に推進していくことにより、持続可能な社会の実現をすることが大きな課題となっています。

また、今般の新型コロナウイルス感染症に関する社会情勢や生活様式が変化するなか、廃棄物処理は住民生活を維持し、経済を支える必要不可欠な社会のインフラであり、創意工夫を凝らし廃棄物処理の効率的な管理運営を進めていく必要があります。

加えて、SDGs の推進など環境問題等への社会的要請が高まるなか、各自治体は持続可能な社会の実現に向けて、さらなる取組みが求められています。

本市におきましては、平成30年（2018年）3月に「第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画」及び「第4次豊中市ごみ減量計画」を策定し、「協働で取り組む循環型社会の構築」を基本理念に掲げ、ごみの焼却処理量を令和9年度（2027年度）には平成28年度（2016年度）実績より8%削減することを目標に、市民・事業者・行政の協働による廃棄物の減量に向けた発生抑制・再使用と質の高いリサイクル（再生利用）の推進に努めているところです。

この度、「第4次豊中市ごみ減量計画」の進行管理について、本審議会に意見を求めるものです。